



Vol. 143

しょうらい
松林を渡る風の音

「着任のご挨拶」

新潟学習センター客員教員 ハドリー浩美

こんにちは。4月から英語勉強会を担当しております。よろしくお願いいたします。さて、みなさんは最近話題の ChatGPT (チャット・ジーピーティー) をお使いになったことはありますか。ChatGPT はユーザーと AI との対話を可能にしたソフトです。

大量のデータから学習し、ユーザーが質問すると、(今のところ一見) 説得力のある自然な回答が瞬時に返ってきます。現在、文科省や大学で利用方針を作成しているようですが、英語教育関係者にとっても悩みの種となっています。ChatGPT が翻訳、要約、文章作成、校正等すべてやってくれるからです。かといって、利用を禁止しても解決にならないことは明らかです。

それで、これを逆手にとって、ChatGPT を利用した効果的な英語学習法を ChatGPT 自身に尋ねてみることにしました。以下に回答の一部を紹介します。

1. チャットボットとして使用する

ChatGPT は、英語での自然な会話を行うことができます。そのため、ChatGPT をチャットボットとして使用することで、会話練習をすることができます。

2. 質問応答を利用する

ChatGPT は、多岐にわたるトピックについての知識を持っています。自分が知りたいことや理解したいことを質問することで、英語の読解力や理解力を高めることができます。

3. ライティングの練習に利用する

ChatGPT は、英語での文章作成もサポートしています。ライティングの練習をすることで、英語表現力や文章力を高めることができます。

4. フレーズや表現の学習に利用する

ChatGPT に自分が使いたいフレーズや表現を提供してもらい、それを自分自身で使ってみることで、より自然な英語表現を身につけることができます。

そこで、4番目のフレーズ学習を試してみました。英語勉強会では『十二人の怒れる男』の台本を読んでいます。冒頭部分に”In the event that you find the accused guilty, the bench will not entertain a recommendation for mercy. The death sentence is mandatory in this case. (諸君が被告人を有罪と判断した場合、裁判官が情状を酌量することはありません。本件では死刑判決が必須となります。)”という裁判長の台詞があります。この In the event that を使った例文を ChatGPT に挙げてもらいました。もし意味がわからなかったら英語勉強会にお越しく下さい！

1. In the event that the flight is delayed, we'll have to reschedule our meeting.
2. In the event that the concert is cancelled, we will refund your ticket.
3. In the event that you need assistance, our customer service team is available 24/7.

2022年度 放送大学学位記授与式

2023年3月25日(土)に東京都渋谷区NHKホールにて本部主催の学位記授与式が

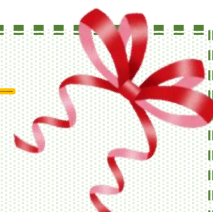
執り行われました。



2022年度第2学期卒業生・修了生

新潟学習センター所属の卒業生・修了生は以下のとおりです。(順不同、敬称略)

ご卒業、ご修了おめでとうございます



<教養学部>

[生活と福祉]

五十嵐 真也	鹿島 ゆかり	加瀬 博	齋藤 いづみ
高橋 英樹	直井 陽子	永井 勇雄	中村 秀之
平田 史朗	堀川 美津枝	森知 美恵子	山宮 憲一
横山 知昭			

[心理と教育]

相田 美華	木本 夢乃	阪井 茜	酒井 文男
志賀 佑紀	白鳥 忍	高橋 浩美	高山 聡
坪井 清一	平田 正美	本間 友稀	

[社会と産業]

岩浅 忍	周佐 祥子	田中 裕子	長野 千恵子
平澤 慶	山田 尚子	吉村 愛美	

[人間と文化]

梅澤 菜緒	大崎 シズ	海津 裕子	笠巻 高夫
塩野 由貴子			

[情報]

佐藤 晃一	三條谷 岳	中村 優美	長谷川 輝
福島 肇	横田 一公		

[自然と環境]

安達 稔	高橋 麻利子	田辺 雅之	藤巻 真理子
			ほか4名 計50名

<大学院>

[社会経営科学]

大山 芳郎

[生活健康科学]

本間 陽子

[情報学]

須貝 俊大

[人文学]

本間 羊一

計 4名

修了生・卒業生のひとこと

〈順不同〉一部原文を割愛・修正させていただいております。

社会経営科学プログラム 大山 芳郎さん

ふたつの格言があります。

『Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever.』（明日死ぬかのように生きろ、永遠に生きるかのごとく学べ）これは、学び続けることに特別な理由は要らないと示してくれています。

同様に、人に頼ろうとする前にまず自助努力をなささいという意味で、『God helps those who help themselves.』（天は自ら助くる者を助く）

この「松籟」で私の寄稿を目にくださっている皆様も同じ想いだと思います。修士課程研究中の座右の銘としていました。一緒に楽しく学びましょう！

生活と福祉コース N・Hさん

ゆっくり学べるのが放送大学。

自分のペースで気軽に始められて、世の中にあるたくさんの学割制度も活用出来ます。

4月から継続入学して、新たな学びを再開します。

心理と教育コース 酒井 文男さん

高卒の私は娘より先に大学生になりたいと40歳半ばで放送大学へ入学。彼女に遅れること1年で卒業。自然の理解専攻は面白かった。

20年後、地元の文学会に入り原稿に向かうが、文系の知識の無さを痛感し再入学。人間と文化、心理と教育コースを学ぶ。やり通すという決意のため全科履修生を選択するけれど、学ぶ動機は単に知的好奇心をそそられるから。

そして来年度、仕事は現役を続行しつつも情報コースに心が動き、再入学を決める。

情報学プログラム 須貝 俊大さん

「思い立った時が好機ですので、大学卒業時に進学しなかったことを後悔しないでください。」一思い返せば、新村末雄前所長にやさしく背中を押していただき、放送大学大学院に挑戦しました。かつて憧れた先輩たちのように自分も研究してみたい。十数年くすぶり続けた想いを胸に、打ち込んだ2年間でした。支えてくれた家族や先生方に感謝しております。『思い立った時が好機。』この言葉が、在学生の皆さまの心の灯台となりますように。

生活と福祉コース Mさん

卒業が決まり、今までの教科書の写真を撮りました。7年間で50冊。'11～'21まで、懐かしい表紙、興味深い授業いろいろ思い出しました。頑張った事が形に残り、放送大学で学べた幸せを感じます。継続入学で新しいコースへ進みますが、興味のあるうちはまだ続けたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

心理と教育コース 白鳥 忍さん

この度、5コース目の「心理と教育」を学ばさせて頂きました。ありがとうございました。

家族の協力を得て自分の時間を学ぶ事に費やすことができた成果だと思っています。各々のコースの特色のある科目を選択して新しい知識にうなずき、そしてまた新しい知識を追う「学び」の喜びの積み上げでした。

講師、教職員の皆様をはじめ、多くの皆様方にお世話になり心より御礼申し上げます。4月からは「人間と文化」コースで新たな知識に触れ、生涯学習の一端としたいと思っています。またお世話になります。よろしくお願いいたします。

卒業生のひとこと

心理と教育コース 本間 友稀さん

高校3年の夏休みのある日、近所の本屋さんで目に入り思わず手に取って読み耽った、アドラー心理学の「幸せになる勇気」から心理学にとっても興味を持ち、自分のペースで心理学をとことん学べると思ったのが放送大学でした。今春の卒業と同時に認定心理士の資格取得に到達することができ、入学当初から関わってくださった全ての方に心から感謝しています。本当にありがとうございました！！

社会と産業コース 吉村 愛美さん

大学で学ぶことにはずっと興味を持っていたものの、資料を取り寄せてはふんざりがつかないということが何年も続いていました。しかし、コロナウィルスによる社会情勢の変化によりオンラインによる仕事が増えたため、それを機に思いきって放送大学で学んでみようと思った。自宅で一人きりでの勉強や試験は孤独を感じることは多々ありましたが、無事に卒業できる単位を修得することができました。不明なところは WAKABA の質問箱やセンターに電話をしたりして丁寧に答えていただきました。感謝しております。

情報コース A・Hさん

3年次編入からの2年間、新潟学習センターには大変お世話になりました。

ずっとコロナの時代でしたが、面接授業は積極的に受講し、2年間で9単位でした。関心がある科目は、分野を問わず皆受講しました。コロナがなければ参加したかった県外の開講科目も多かったです。

社会は常に変化し続けています。ぼんやりと日々を過ごしていると、気づいた時は大きく遅れをとってしまいます。年齢に関係なく学習を続けることは極めて重要と感じます。

社会と産業コース 田中 裕子さん

振り返れば、学習が進まなくて何度も徹夜したり、インターネット授業を聞きながら寝てしまったり…。出来ない言い訳は沢山あったけれど頑張れたのは、同じ仲間がいる事を面接授業で知ったから。いろいろな年代の人が目的は違うにしても自分の意志で学んでいる。学びはいつも私の側にいて、私のやる気を待っている。それに気付かせてくれた4年間。卒業に際し、面接授業をして下さった先生方、学びを支えて下さった新潟学習センターの職員の皆様、学友、応援してくれた家族に感謝いたします。これからも学び続けます！

人間と文化コース 塩野 由貴子さん

「人間と文化」コースは私の仕事に直結すると考え選択したが、いざ学び始めるととんでもなく奥が深い。覚悟をもって臨まないと、将来自分のプラスにするなどをもってのほかと思知らされた。そんな私にも面接授業をきっかけに仲間ができ、学ぶ上での悩みや様々なことを相談できたのは、このうえない財産となった。きっかけはとにかく大学卒業の肩書が欲しいというよこしまな理由だったが、それも良き。当初の目標はクリア出来たので、今後の10年を見据えて新たな目標に向かうつもりである。学びの道はまだまだ続くだろうから。



卒業生のひとこと

情報コース 福島 肇さん

生き方を教えられた放送大学

人生の大半を過ごした仕事を定年退職し、何をなすべきか悩んでいたとき、とある書店で放送大学の案内冊子が目にとまり、新潟学習センターに見学に来たのでした。そして、学習センターが自分の居場所になると知ったのが入学の第一歩でした。以来お弁当を持って通学し、先輩の指導を受け、仲間もでき、学ぶ楽しさも知りました。以来19年学び、2回の卒業研究もやらせていただきました。今日を迎えることができたのも家族、学友、諸先生、事務所の皆さんの御助力があったためと感謝しています。ありがとうございました。

自然と環境コース 田辺 雅之さん

2019年科目履修生としてスタートしました。翌年、全科履修生3年次編入学。通算で4年間の学生生活でした。学習を進める中で“そうなんだ”と最も感じたのは生物の進化に関わることで、気付きは石炭です。太古の木が炭素として現在まで残っている。なぜ？倒れた木は微生物によって分解され、形も残さないはず⇒その微生物はまだ存在しなかった。他にもDNAの複製過程は神秘性さえ感じました。継続入学で“そうなんだ”を探しながら学習を積んでいきたいです。



情報コース 横田 一公さん

私は、定年退職後に情報コースで学び卒業しました。スマホ等の目覚ましい発達で、デジタル通信を意識しなくても感覚で情報機器を使いこなせる時代です。デジタル化で社会の仕組みが大きく変わっています。時代に追いつける様に放送大学に入りました。コロナ禍ではありましたが、本学ではこのような状況下でも難なく授業も試験も進めていただきました。来年度からは社会と産業コースで学びます。新しい言葉や考え方に接するのが楽しみです。

自然と環境コース 高橋 麻利子さん

この度、4コース目を卒業いたしました。1999年に『学ぶ事』が夢だと気付き、にいがた市民大学に入りました。単位が得られ、学士になれる放送大学の方が達成感があると2002年に放送大学に入学しました。内容が高度で幅広い講義や面接授業、勉強会などで学ぶ事は、昔話の『聞き耳頭巾』をかぶった様になり、楽しんでおります。講義を選び、学び、単位認定試験を緊張感を持って受けるという年2回の流れは、日常になっています。5コース目に再入学しました。身体にも気を付けて、ずっと続けていきます。

自然と環境コース 藤巻 真理子さん

放送大学はずっと気になっていましたが、私には無理だと思っていました。学びのきっかけは、同僚が受講しているのが分かったからです。授業では、家庭や仕事に直結したことなのに理解できず、基礎のないことを思い知らされましたが、知らなかった事の出会いに感動することが多く継続してきました。今、4コースを終え、社会や自然、環境をずっと身近に感じることができ、これからの人生を楽しめるような気がしています。

2022年度第2学期学習奨励賞

新潟学習センター学習奨励賞 表彰状授与式

4月2日(日)、新潟学習センターにおいて「学習センター学習奨励賞」授与式が挙行されました。受賞者を御紹介いたします。(敬称略、順不同)



【6コース相当を卒業】	福島 肇		
【5コース相当を卒業】	白鳥 忍	ほか1名	
【5コースを卒業】	中村 優美		
【4コース相当を卒業】	海津 裕子	加瀬 博	
【4コースを卒業】	高橋 麻利子	藤巻 真理子	
【3コース相当を卒業】	酒井 文男		
【3コースを卒業】	岩浅 忍	佐藤 晃一	
	中村 秀之	横山 智昭	
	山田 尚子		

受賞された皆さまの志と努力に敬意を表しますとともに
心からお喜び申し上げます

「学習奨励賞」は、新潟学習センターに所属する学生・大学院生の皆様の学習への志と努力を称えることを目的として設けられたものです。

次の対象者に該当する方のうち、受賞に同意された方に所長から表彰状の授与と副賞が贈られます。

～ 対象者 ～

- ① 全コース卒業又は全プログラムを修了した方
- ② 5コース卒業又は6プログラム(修士)、4プログラム(博士)を修了した方
- ③ 4コース卒業又は5プログラム(修士)、3プログラム(博士)を修了した方
- ④ 3コース卒業又は4プログラム(修士)、2プログラム(博士)を修了した方
- ⑤ 旧専攻による履修者で②から④までのいずれかに相当すると所長が認めた方

2023年度第1学期入学者の集い

2023年度第1学期入学者の集い報告

4月2日(日)午後1時30分から、新潟学習センター第1講義室において「入学者の集い」が開催され、25名の新入生が参加しました。

今回も、感染症対策を考慮し人数制限を設けての開催となりました。DVDによる学長挨拶、センター所長挨拶、客員教員の先生方のコメント紹介、学生団体「松籟会」の紹介の他、サークル活動の紹介、オリエンテーションなどが行われました。



松 籟 会 か ら の お 知 ら せ

★「学園祭の出演者を大募集します !!!」

本年度は、学園祭を新潟学習センターで例年通りに開催いたします。

つきましては、以下のとおり出演者を大募集しますので、我こそはと思う方はご連絡ください。

開催日時 2023年11月11日(土)~12日(日) 音楽祭は12日(日)午後予定

- ① 歌声喫茶を開催する予定ですので(フォーク、抒情歌、歌謡曲など)
 - ・ギターの伴奏ができる方、もちろん歌も歌えればなお OK
 - ・その他、ピアノや楽器の演奏を披露できる方バンドやグループでの参加も OK です
- ② 珍しい、貴重な体験談を披露していただける方
例 : 四国巡礼歩き遍路、海外滞在、秘境探検、海外放浪旅行、珍しい仕事など
- ③ 「松籟 Café」でコーヒーを淹れられる方
コーヒーメーカーと材料は松籟会で準備します
- ④ 季節の農産物を提供していただける方 柿、梨、リンゴなど
- ⑤ バザーを開催しますので、自宅の不用品を提供していただける方
- ⑥ 絵画、写真、手芸などの趣味の作品を出品できる方
- ⑦ 学園祭当日の準備やお手伝い

学園祭はみんなでつくりあげるものです、にぎやかに楽しくやりましょう。

思い当たる方は下記のメールアドレスまでいつでも送ってください

松籟会電子メールアドレス n.shouraikai@gmail.com



★「2023 サマーパーティー」を開催します

日 時 8月19日(土) PM 6時~

会 場 新潟市古町界隈のレストラン

参加者 新潟学習センターに所属する学生ならどなたでも。職員や客員教授の方も参加してください。

会 費 5,000円~6,000円

会場や申し込みの詳細は新潟学習センター掲示版や、松籟会のホームページに掲載しますので予定を空けておいてください。

今回は、おいしいと評判のイタリアンレストランを予定していますので、久しぶりに会う学友や先生・職員の方と楽しみましょう。

★「松籟会ホームページ」を開設しています

タイムリーな情報提供を実現し、学生間のコミュニケーションの向上を図るため、ホームページを作成し公開しています。

松籟会からのお知らせや活動状況は、主にホームページで行いますので、毎月1回程度はアクセスしてください。

松籟会ホームページ : <https://sites.google.com/view/n-shouraikai/>



公開講演会のお知らせ

これから予定している公開講演会をご案内いたします。みなさまのご参加をお待ちしております。参加費はすべて無料です。各公演、定員数に達した場合は締切りとなりますので、予めご了承ください。

日時	2023年7月8日（土） 15時00分～16時30分		
演題	地球温暖化と異常気象		
講師	新潟大学自然科学系（理学部）教授 本田 明治 先生		
会場	糸魚川地区公民館（糸魚川市横町 1-14-1）		
申込	定員40名（先着順） 7月6日（木）受付終了	電話：025-552-1511 糸魚川市教育委員会事務局生涯学習課	共催：糸魚川市教育委員会
要旨	<p>毎年起こる？今までに経験したことのない気象</p> <p>◎顕著な災害をもたらす気象、最近はほぼ毎年発生</p> <p>◎異常気象と地球温暖化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常気象は30年に一度以下で起こる事象 ・ここ150年で年平均地上気温は約1℃上昇 ・温暖化が進む中、冷夏や寒冬大雪年もある ・猛暑日数、大雨日数、無降水日数の増加 <p>◎今世紀の地球温暖化で予想される個々の現象、影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・極端な高温の頻度の増加 ・強い降水の頻度の増加 ・無降水日の増加 ・熱帯低気圧の発生数は減少 ・大型台風は増加 ・10年に一度のドカ雪が増加するところも <p>→既にこのような傾向の走りは現れている？</p>		

日時	2023年8月4日（金） 18時30分～20時00分		
演題	感染症と人類 ～過去と未来～		
講師	新潟大学大学院医歯学総合研究科特任教授 菖蒲川 由郷 先生		
会場	アミューズメント佐渡 小ホール（佐渡市中原 234-1）		
申込	定員80名（先着順） 7月4日（火）申込開始	電話：0259-58-7356 佐渡市教育委員会社会教育課	共催：佐渡市教育委員会
要旨	<p>新型コロナウイルス感染症の出現は私たちの生活の様子を大きく変えてしまいました。失ったものと、新しく手に入れたものがあるのではないのでしょうか。ポストコロナ時代のこれからを私たちはいかに生きていけばよいのでしょうか。新興再興感染症と呼ばれる新しい感染症はこれからも人類の生活を脅かすかもしれません。人類と感染症の歴史を振り返りながら、これからの私たちのあり方を一緒に考えましょう。</p>		

公開講演会のお知らせ

日時	2023年9月3日(日) 14時00分～15時30分		
演題	徳川家康と上杉謙信・景勝		
講師	新潟大学名誉教授 矢田 俊文 先生		
会場	直江津学びの交流館(上越市中央一丁目3-18)		
申込	定員35名(先着順) 8月7日(月)申込開始	電話:025-545-3232 上越市直江津図書館	共催:上越市教育委員会
要旨	徳川家康とはどのような人物であったのか、どのような生涯を送り天下人になり、戦乱の世を治めて行ったのかを考える。また、家康と上杉謙信、そして謙信の跡継ぎの景勝とはどのような関係だったのか。上杉景勝は織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の時代をどのように生き抜いていったのかについても考える。さらに、上越市の福島城・高田城の城主である家康の六男松平忠輝はどのような支配を行い、上越地域を治めていったのかを考える。		

日時	2023年10月8日(日) 14時00分～15時30分		
演題	未定 ※開催についての最新情報は、新潟学習センターのウェブサイトでご確認ください。		
講師	放送大学教授 石丸 昌彦 先生		
会場	放送大学新潟学習センター(新潟市中央区旭町通1-754)		
申込	定員60名(先着順)	9月7日(木)申込開始	共催:放送大学新潟同窓会
お問い合わせ	放送大学新潟学習センター(新潟市中央区旭町通1-754)		電話:025-228-2651

日時	2023年11月12日(日) 14時00分～15時30分		
演題	未定 ※開催についての最新情報は、新潟学習センターのウェブサイトでご確認ください。		
講師	新潟妖怪研究所所長, 漫画家, 民俗学研究者 高橋 郁丸 先生		
会場	新潟県立生涯学習推進センター(新潟市中央区女池南3-1-2)		
お問い合わせ	放送大学新潟学習センター(新潟市中央区旭町通1-754)		電話:025-228-2651

7月・8月・9月・10月の勉強会について

客員教員の先生方による各種勉強会が下記の日程で行われます。学生なら誰でも参加可能です。
※実施日を確認の上、実施場所へ直接お越し下さい。実施予定が変更・中止になる場合もあります。

「 所長セミナー：宇宙物理学雑話 」

所長 大原 謙一

※8月から木曜日に変更となります

7月26日(水)
8月24日(木)
9月21日(木)
10月19日(木)

宇宙や物理に関する話題を取り上げます。難しいと思われることも、感覚的にとらえると意外に分かりやすいことも、逆に、当たり前と思っていることも、よく考えるとそれほど簡単なことではないこともあります。そういう事柄について、一緒に議論していきましょう。

14時～16時 第1講義室

「 森 鷗外を読む 」

客員教員 堀 竜一

7月11日(火)、25日(火)
8月8日(火)、22日(火)
9月12日(火)、26日(火)
10月10日(火)、24日(火)

日本近代文学の文学作品を読みます。対象を、今年没後100周年に当たる森鷗外の文学作品に絞り、「舞姫」といった初期小説から、「阿部一族」などの歴史小説まで読み進めながら、森鷗外の文学作品を堪能します。あわせて、森鷗外の文学を再評価してみたいと思います。

テキスト 『山椒大夫・高瀬舟』 森鷗外
(新潮社、新潮文庫) ISBN 978-4-10-102005-1
※9月～ 『中々・セクスアリス』 森鷗外
(新潮社、新潮文庫) ISBN 978-4-10-102003-7

10時～12時 第1講義室

「 社会心理学と臨床心理学のインターフェイス 」

客員教員 本間 恵美子

7月4日(火)
8月1日(火)、29日(火)
9月19日(火)

社会心理学の中でも人間関係に関連する部分をテキストで読み、ディスカッションしながら考えていきます。

10時～12時 第2講義室

※10月から曜日時間に変更となります

10月4日(水)、18日(水)

テキスト ※7月～ 『子どもの発達格差』 森口佑介 著
(PHP新書) ISBN 978-4-569-84978-2

15時～17時 第2講義室

「 作用素論を目指して 」

客員教員 羽鳥 理

7月4日(火)、25日(火)
8月1日(火)、22日(火)
9月12日(火)、26日(火)
10月10日(火)、24日(火)

本勉強会では作用素論を学ぶことを目指して、線形代数の初歩的な内容から勉強したいと思います。いわゆる行列は、線形空間の間の線形作用素を表現しています。したがって線形作用素の諸性質は行列の言葉で記述できます。テキストの使用を考えていますが、具体的には勉強会の中で指定させていただきます。

13時～15時 第1講義室

「 現代財政を学ぶ 」

客員教員 根岸 睦人

7月12日(水)
8月2日(水)、16日(水)
30日(水)
9月13日(水)、27日(水)
10月11日(水)、25日(水)

政府は公共サービスを提供し、その財源を租税などで調達します。この活動が「財政」であり、この勉強会でも学びの対象です。「財政」は私たちの経済・社会にどのような影響を及ぼしているのか、また、現在どのような課題に直面しているのか、新聞記事などを材料にみんなで考えていきます。

10時～12時 第1講義室

7月・8月・9月・10月の勉強会について

「環境と水」

客員教員 湯川 靖彦

7月12日(水)
8月23日(水)
9月6日(水)、20日(水)
10月4日(水)、18日(水)

水の構造と性質、水と環境とのかかわりについて、毎回話題を提供して、一緒に考えます。各回に資料のプリントを配布します。

14時～16時 第1講義室

「映画で英語を学ぶ『十二人の怒れる男』」 客員教員 ハドリー 浩美

※勉強会はZoomを使用したオンラインで行います。原則として、ご自宅にインターネットに繋がるパソコンをお持ちの方のみの受講となります。

7月7日(金)、28日(金)
8月4日(金)、18日(金)
9月8日(金)、22日(金)
10月13日(金)、27日(金)

『十二人の怒れる男』は1957年のアメリカの法廷映画で、アカデミー賞にノミネートされた作品です。殺人容疑をかけられた少年の運命を決める12人の陪審員を描いており、社会心理学的な視点からも興味深い内容となっています。勉強会では配付資料(スクリプト)を丁寧に読み進めます。

10時～12時 Web会議システム(Zoom)で開催

「「健やか」に暮らすヒントと看護」

客員教員 関島 香代子

7月7日(金)、28日(金)
8月25日(金) ※追加になりました。
9月8日(金)、22日(金)
10月6日(金)、20日(金)

人生100年時代、日本は、健康寿命と実際の寿命との差が大きいと言われ、健康で楽しく生きることが求められています。身体は年を経て変わりつつあり、健やかであるための心がけやコツ、ケアがあります。身近にある出来事や新聞や雑誌の記事などを材料にして、「健やか」に向けた看護を学生のみなさんと考えていきます。

10時～11時30分 実験実習室

「パソコンをやってみよう」

客員教員 湯川 靖彦

7月7日(金)
8月18日(金)
9月1日(金)、15日(金)
10月13日(金)、27日(金)

初心者向け内容ですが、WORDとEXCELのテキストを用いて、簡単な文章作成と表計算ができるよう学習します。

なお、課題を課す場合もありますので、自宅等にパソコンがある方を参加対象とさせていただきます。

テキスト 『よくわかる Microsoft Excel 2016 演習問題集』
(FOM出版、1,100円税込) ISBN978-4-86510-339-7
『よくわかる Microsoft Word 2016 演習問題集』
(FOM出版、1,100円税込) ISBN978-4-86510-340-3

14時00分～16時00分 実験実習室

学習相談について(予約制)

客員教員は、学習の問題について様々な相談に応じます。客員教員への学習相談を希望する方は、事前に事務室へお申込みください。教員の都合がよければ、当日でも受け付け可能です。また、勉強会の中止・変更などがあった場合は、新潟学習センターウェブサイトやセンター内の掲示にてお知らせしますのでご確認ください。

教員	主な専門分野	相談曜日	相談時間
太原所長	宇宙物理学	火～土	10時～17時
堀先生	日本近代文学	火	10時～12時
本間先生	社会心理学・臨床心理学	火/水(10月～)	10時～12時/(15時～17時)
羽鳥先生	関数解析学	火	15時～17時
根岸先生	財政学	水	10時～12時
湯川先生	錯体化学/(パソコン関係)	水/(金)	14時～16時
関島先生	看護学	金	10時～11時
ハドリー先生	英語教育学	金	10時～12時

サークル伝言板

にいがたピアサポート

代表 中村 優美

みなさん、こんにちは。この松籟7月号が届く7月初旬、前期の単位認定試験を控える頃となりますが、いかがお過ごしでしょうか。

私たち《にいがたピアサポート》は、放送大学の学生同士で助けあい、学びあうことを目的とした学生生活支援サークルです。

設立からコロナ禍を経て、活動の仕方を変えながら、ピアサポートは継続して「学生の居場所」を作ってきました。新年度からもセンターの利用規約や必要な要請に応えながら、学生同士の交流の場として、《学習交流会》を毎月開催しています。

通信制だからこそ、他の学生がどんな風に学習を進めているのか、どんな工夫をしているか等は有力な情報となります。7月開催日は試験終了後ですが、次学期の科目選択について、実際に履修した科目をお互いに情報交換するには最適な時期です。ぜひぜひ、垣根のない質問相談・意見交換しませんか。

予約なし、出入り自由、ZOOM参加も可能です。

ホームページでは、オンラインの交流も可能です。

直接のアドレス入力や、スマートフォンや携帯では

QRコードからもアクセスできます。

<https://niigata-peersupport.jimdofree.com>



にいがたピアサポート HP



Zoom ミーティングに参加する時はこちら

質問・相談、お問い合わせなどは広報・中村まで。メール、SMS、電話、HPにてよろしくお願いします。

《学習交流会》 7月29日(土)、8月19日(土)、9月16日(土)

《時間・場所》 14時~16時 6階 多目的室

《ZOOM》 ミーティングID: 826 2052 0032 パスコード: 841090

《問い合わせ》 中村 優美 woquinoncoin@yahoo.co.jp

放送大学心理臨床研修会・新潟

代表 板倉 恵一

皆さんこんにちは。試験に向けて時間を工夫しながら頑張っていることと思います。しかし、目を広い外に向けてみると、日々心を痛める出来事が溢れています。少子化問題が問われるようになってから何年もたち、人口減少も進んでいます。今、一人ひとりの存在を改めて大切に考える時が来ているのではないのでしょうか。そして、たまには自分自身を見つめてみるのもいいのではないのでしょうか。だいぶ前、新潟日報窓欄に「水かがみに人の心が映せたら」と言う投稿がありました。まさに、私たちの活動である「創作コラージュ」がそれに当たるのではないかと思います。創ったコラージュを分析して、今現在の心の状態を見るという事です。絶対ではないのですが、今現在その様な傾向があるのではないかと？という事です。無意識層には、本人にも自覚していないものがあります。「創作コラージュ」は作者のこころを投影するものなのです。その醍醐味を一緒に味わってみませんか？何時でも体験できますので連絡の上お越しください。お待ちしております。

◆ここで学習した時間数により、「日本創作療法学会」認定の『認定セラピスト』受験資格が取れます。

◆今後の予定(偶数月の第2土曜日) 8/5(土)、10/14(土)、12/9(土)、2024年2/10(土)

時間: 10:00~15:00「研修会」 15:00~17:00「有資格者勉強会」

会場: 新潟市万代市民会館(新潟市中央区東万代町9-1) 新潟駅から徒歩5分

年会費: 3,000円

参加費: (放送大学生・同窓生) 出席毎500円 (一般の方) 出席毎1,000円

持ち物: 古雑誌2~3冊、はさみ、糊、お弁当

申込先: 板倉 (FAX) 0256-94-3405 (E-mail) shinri-2@kg7.so-net.ne.jp

同窓会からのお知らせ

■同窓会の今後の予定■

9月24日(日) 卒業生との茶話会(2023年度第1学期学位記授与式終了後)

10月8日(日) 2023年度放送大学新潟学習センター公開講演会
講師 放送大学教授 石丸 昌彦先生

■同窓会総会の報告■

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に引き下げられ『新しい生活様式』からマスク着用や換気、手洗いなど既存の感染対策を改めて「5つの基本」としてまとめられ「新たな健康習慣」が提示されました。踏まえて5月21日(日)今年度の同窓会総会並びに論文発表会を開催しました。



<同窓会総会の要旨>

大原所長から祝辞を頂きました。総会の審議が進められ2022年度の活動及び決算報告、2023年度の活動計画及び活動予算、役員を選任についての報告があり、総会に出席した全員の承認を受けたことを報告します。

■論文発表会の報告■

同窓会総会終了後、第1講義室において論文発表会を開催しました。大原所長の講評と参加者からの質疑応答を含め盛況な発表会となりました。3名の論文発表者の演題は次のとおりです。

1. 製造業における品質不祥事研究
大学院文化科学研究科(修士課程)社会経営科学プログラム 大山 芳郎氏
2. 地域を見守る力の充実から子育て支援を考える
—主任児童委員の立場から—
大学院文化科学研究科(修士課程)生活健康科学プログラム 本間 陽子氏
3. 「竹取物語」における対象喪失と悲哀の仕事についての一考察
教養学部 心理と教育コース 高橋 浩美氏

製造業における品質不祥事研究

2022年度 大学院文化科学研究科（修士課程）

社会経営科学プログラム修了 大山 芳郎

1. 研究のテーマと動機

研究テーマ：「製造業における品質不祥事研究」

製造業に従事する私は、勤務先の品質管理責任者を任されるような立場となり、日々の問題解決や将来計画を立案する立場となりました。今までの経験や知識で従来型の課題は解決できるものの、「品質不正」「品質不祥事」といった今まで経験したことのない新しいリスクに対処しなければならないと常々感じていました。

しかし、この分野において、社会的に広く報道されているものの、さまざまな情報が錯綜しており、そもそも「品質不正」「品質不祥事」といった言葉の定義すら定まっていないことがわかってきました。現状、学術的にも実務上でも正しい知識を得ることが容易にできない状態となっているため、自分で学ばなければならないと感じ、自分で学び、研究していくことで直面している不安を払拭したいとの考えに至りました。

2. 研究内容

日本の製造業で発生している品質不正と呼ばれる不祥事(以後、品質不祥事)について調査を行うものです。日本の大手企業で相次ぐ品質不祥事が報道されているが、どのような経緯によって引き起こされてきたのか本研究を通して明らかにしていきました。

品質不祥事の背景には、コスト重視・品質軽視の経営が強まり、現場の疲弊が進むなかで、倫理の低下、現場力の劣化が重大な不祥事を引き起こされていると指摘され、製造業の品質劣化について多く議論されている。品質不祥事がどのように誘引されてきたのか、昨今になってなぜ相次いで公表にいたるのか、品質不祥事は解決にむかうことができるのか考察を進めていきました。

3. 所感

研究を進めていくなかで、悩み、不安、驚き、感動など多くの葛藤がありました。しかし、担当教授とゼミ仲間を支えられて一定の成果に結びつけられたことは望外の喜びです。また、新潟学習センターにて「論文発表会」という機会をいただけたことに感謝いたします。

「地域を見守る力の充実から子育て支援を考えるー主任児童委員の立場からー」

2022年度 大学院文化科学研究科（修士課程）

生活健康科学プログラム修了 本間 陽子

先日は、論文発表の機会を頂き、ありがとうございました。

本日は、論文の要旨と論文に取り組んでの所感・謝辞を述べます。

論文の要旨

近年のいじめ・不登校・貧困・虐待等の問題は、家族機能、地域社会の福祉力の低下が背景にあるといわれている。

民生児童委員の中から厚生労働大臣より指名された「主任児童委員（筆者は拝命後7年経過）には何ができるのか」を問いとした。

子育ての実態を把握するため、N町の子育てをしている保護者を対象に、調査を行なった。結果を分析し、結論を見出し、新たな提案を加えた。

論文発表会

「地域を見守る力の充実」は主任児童委員の資質の向上ととらえた。主任児童委員の役割は「つなぐ・つながる」である。住民が必要としている支援をサービスにつなぐ・住民の声を地域や行政につなぐ・住民同士をつなぐ・主任児童委員同士でつながる・ネットワークでつながる。

現在、広がりつつあるネットワークを活用し、不足する支援を考えていく。

先進的に取り組んでいる地域を訪問し学ぶ予定であった。しかし、コロナ禍のためその機会が失われた。今後の課題としたい。

論文に取り組んで

自分にもまだエネルギーがあることに気づいた。「何でもやってみよう」と新しいことに積極的な気持ちで向かうことが多くなった。

学位記授与式に全盲の方が「どんな環境でも学ぶ意志さえあれば学べる」と謝辞の中で述べられた。まさにその場が放送大学ではないか。私は深い感銘を受けた。

謝辞

指導教授の山田知子先生、研究計画・志望動機・パソコン操作・英文読解の指導をしてくださった学習センターの先生方、親切に対応してくださった事務室の皆様、勉強会等で励ましの言葉をかけてくださった学生の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

「竹取物語」における対象喪失と悲哀の仕事についての一考察

2022年度 教養学部

心理と教育コース卒業 高橋 浩美

竹取物語はハッピーエンドではないのに古代から語り継がれる魅力は何か、それは物語に喪失や悲しみというテーマが存在する為ではないかと考え、研究に取り組むことにした。

現代の私たちが対象を失い悲しむ過程は、対象への愛着を断念して“意味”という橋を架け人生物語を作るという方法である。一方、竹取物語の背景となった時代は閉塞的な社会情勢にあり、逃れられない運命の中で不運な人生を送る人が多かった。そのような時代を生きた人々の心の闇が地上と異界を繋ぐ物語を作り上げた事、そこには人々の月への信仰心や迎への発想が深く関わっていた事も明らかになった。その結果、かぐや姫が帝に送った歌にある“あはれ”という表現が神仏による“あわれみ・慈悲・憐愍”と重なるのではないかという考えに至った。八方ふさがりの状況を物語に投影することで悲しみ・苦悩を表現しながら、同時に“あはれ”という神仏の慈悲の情に託して救いを祈るといふ、これが当時の人々の悲哀の仕事だと導いた。自力では到底果たす事ができずに彼岸を見つめ超越的な存在に想いを馳せ祈ったであろうことから、これを他力の原理にある悲哀の仕事と名づけた。すなわち、神仏を頼みとして果たそうとする過程であった。

物語最期に一国の天子である帝が一地上人に留まるという決心をし、不老不死の薬を燃やす場面がある。これを仏教信仰が貴族から庶民へと降りてくる予兆であると解釈した。悲しみが満ちる果てに「竹取物語」が生まれ、その結果、信仰の民衆化がもたらされるというストーリーがこめられており、ここに「竹取物語」が古代から継承されてきた理由を垣間見た。

研究を進めていく中で竹取物語が仏教思想に関連しているという仮説が導かれ、非常に魅惑的で有益な経験であった。

2023年度第1学期 単位認定試験の実施について

Web受験方式（一部科目のみ郵送受験方式で実施）で実施します。試験前にWeb単位認定試験体験版で操作ガイドをご覧になり操作方法を確認してください。

大学本部より発送された「単位認定試験通知（受験票）」で、受験資格（通信指導の合否）を確認してください。（7月7日（金）までに未着の場合、大学本部（学生サポートセンター：043-276-5111）に連絡してください。）なお、受験票発送日以降システムWAKABAでも受験資格が確認できます。

【単位認定試験期間・場所】

(1) Web受験方式の科目

試験期間中（2023年7月15日（土）9時00分～7月25日（火）17時00分）の都合の良い日時に、自宅等※で受験します。 ※修学上の特別措置等により「学習センター受験申請書」を提出した場合を除く。

(2) 郵送受験方式の科目

試験期間中（2023年7月15日（土）～7月25日（火）必着）に、自宅等で受験します。



【受験方法】

(1) Web受験方式の科目

- ・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システム(<https://shiken.ouj.ac.jp>)にアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「（記述式と択一式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。（各科目の出題形式は、「授業科目案内」に掲載されています。）
- ・制限時間以内に、「択一式」は選択肢をクリック、「記述式」は解答入力欄に文字入力することで解答を作成し、最後に「解答を提出する」ボタンをクリックすることで解答送信（提出）します。（または、制限時間経過時点での解答が自動送信（提出）されます。）

(2) 郵送受験方式の科目

- ・7月上旬ごろ大学本部から送付された問題冊子で問題を閲覧し、解答用紙に記入することで解答を作成し、解答用紙を提出用封筒に封入して郵送により提出します。
- ・試験時間の制限は行いません。
- ・郵送受験科目の出題形式及び使用する解答用紙は以下のとおりです。（出題形式は「授業科目案内」にも掲載されています。）
- ・実施科目
「正多面体と素数（'21）」（記述式）
「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）
「量子化学（'19）」（併用式）

【重要】

- ・システムWAKABA（単位認定試験システム）にアクセスするには、ログインIDとパスワードの入力が必要です。
- ・パスワードを忘れてしまった場合など、ログインできない方は、学生サポートセンター（043-276-5111）または、新潟学習センター（025-228-2651）までご連絡ください。

※単位認定試験直前～試験期間中は、お問い合わせが集中する可能性がありますので、早めにご確認いただくことをおすすめいたします。

2023年度第1学期 単位認定試験の実施について

【Web 単位認定試験システムへのアクセス方法】

①放送大学ウェブサイト
「https://www.ouj.ac.jp」
にアクセス

②在学生(WAKABA)
をクリック

③システム WAKABA
(教務システム)をクリック

④ログイン
をクリック



⑤ログイン ID とパスワードを入力し、ログインをクリック
ログイン ID → 学生番号 10 ケタ(ハイフンなし)
パスワード → (新規入学者の初期設定は西暦の生年月日 8 ケタ)

⑥Web 単位認定試験
をクリック



- ・初回ログイン時は必ず『パスワード変更』から手続きを行ってください。
- ・初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。
- ・再入学等の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。

※ログインできない方は
学生サポートセンター(043-276-5111)
または、新潟学習センター(025-228-2651)
までご連絡ください。



視聴学習室・図書室からのお知らせ

◆ 学生用パソコンの利用停止について ◆

以下の期間、視聴学習室・図書室の学生用パソコンは終日利用できません。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

7月15日(土)～7月25日(火) 単位認定試験期間中のため

◆ 新学期準備に伴う閉室について ◆

新学期準備のため、下記の期間は視聴学習室・図書室を閉室し、それに伴い本部図書の貸出を停止します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

新学期は、10月1日(日)から開室いたします。

【 閉室・本部図書貸出停止期間 】

9月24日(日)～9月30日(土)

※貸出中の図書は事務室まで返却願います。

事務室からのお知らせ

◆ 臨時休業日について ◆

8月12日(土)、13日(日)、15日(火)は、**臨時休業日**となります。

■ 卒業研究の履修について…「学生生活の葉」学部 P.46～

卒業研究は、全科履修生の選択科目です(必修科目ではありません)。履修する前年度の所定期間中に卒業研究申請書を提出し、審査により履修が認められることが必要です。

申請するためには、原則、申請年度(履修開始前年度)の4月1日の段階で全科履修生として2年以上在学し(休学・停学期間を除く)、62単位以上修得していることが条件です。(3年次編入学者は2年在学したものとみなします。)

2024年度卒業研究履修申請書提出期間

2023年8月10日(木) 9:00～

2023年8月17日(木) 17:00 《郵送の場合、同日大学本部必着》

■ 「卒業研究履修の手引き」配布について

「卒業研究履修の手引き」を学習センター事務室で配布しています。卒業研究の履修を希望する全科履修生の方は、必ず最新の冊子を手取りし、所定の期間に申請書を提出してください。

■ 卒業研究履修の面談及び進学の相談について

所長が行います。面談及び相談を希望される方は、7月9日(日)までに事務室に電話等で連絡してください。対面、電話(025-228-2651)及びメール(sc-niigata@ouj.ac.jp)での対応が可能です。

事務室からのお知らせ

◆ 新学期の準備 ◆ …「学生生活の葉」学部 P. 55～、P. 91～ / 大学院 P. 56～、P. 90

次学期の科目登録及び継続入学の関係書類が対象者宛てに大学本部から7月中旬に発送されます。各要項をご確認のうえ、手続きをしてください。

● 科目登録手続き …… 次学期（2023年10月以降）も学籍が続く方

次学期に学びたい科目を選択し、システム WAKABA(教務情報→科目登録申請)、または郵送(科目登録申請票を送付)で科目登録申請を行ってください。

申請期間

郵送 : 2023年8月15日(火) ~ 2023年8月30日(水) 【私書箱必着】

Web : 2023年8月15日(火) 9:00 ~ 2023年8月31日(木) 24:00

● 継続入学手続き …… 今学期（2023年9月末）で学籍が切れる方

引き続き継続して入学をご希望される場合は、システム WAKABA(教務情報→継続入学申請)、または郵送(出願票(新規出願者同様)を送付)で出願してください。

出願〆切

第1回

郵送 : 2023年8月31日(木) 【私書箱必着】

Web : 2023年8月31日(木) 24:00

第2回

郵送 : 2023年9月12日(火) 【私書箱必着】

Web : 2023年9月12日(火) 17:00

● 今学期（2023年9月）卒業見込みで次学期以降に学籍がある方

① 卒業とならない場合に備えての科目登録

大学本部から送付される「科目登録申請要項」により期間内に科目登録手続きを行ってください。

※卒業した場合は、この科目登録は無効となります。

② 卒業となった場合の再入学のための出願

大学本部から再入学についての案内文書が送付されますので、内容をご確認ください。

再入学をご希望される場合は「募集要項」を取り寄せ、期間内に入学手続きを行ってください。

駐車場の利用について

新潟学習センターには専用の駐車場が無いため、新潟大学医歯学総合病院のご厚意により、下記の曜日・時間帯に限り第2駐車場を割引料金で利用させていただいております。利用方法についてはお間違いないようお願いいたします。

① 医歯学総合病院の第2駐車場

(1回につき 300円)

利用時間 ・ [火～金] 12:30以降入場

・ [土・日] 9:00以降入場

※**時間厳守**。規定の時間以前に入場した場合は**無効**です。

※第2駐車場以外に駐車した場合も**無効**です。

※上記利用時間帯に限り一回につき(9時間まで)300円。

使用方法

- 第2駐車場入口で、駐車券を受け取る。
- センターに来所したら、事務室で駐車券に「放送大学」のゴム印を押してもらおう。これが証明となります。
- お車に戻られる前に、病棟玄関の「病院案内」で駐車券にパンチしてもらおう。
- 第2駐車場出口で駐車券を入れて精算する。

② 新潟大学(旭町地区)職員駐車場

面接授業・単位認定試験等**行事のある土日のみ**利用できます。(無料)

下記時間以外は、ゲートが閉まって入場できません。出場の際はゲートに近づくとバーが自動で上がります。

【利用可能日】

入場可能時間 8:30～17:00

” ※印 8:15～17:45

7/ 1、 2、 15※、 16※、 22※、 23※

8/20、 27

9/2、 24、 30

7月・8月・9月の予定

7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 1(土)～2(日) 面接授業「ロシア語超入門」
「日常生活の中の科学や技術」
- 1(土) Web 単位認定試験体験会
- 2(日) 大学説明会 ～オープンキャンパス～
- 8(土) 公開講演会（糸魚川地区公民館）
- 15(金)～25(火) 単位認定試験期間（自宅受験）

8月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 4(金) 公開講演会（アミューズメント佐渡）
- 11(金)～15(火) 臨時休業日
- 20(日) 大学説明会 ～オープンキャンパス～



9月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 2(土) 大学説明会 ～オープンキャンパス～
- 3(日) 公開講演会（直江津学びの交流館）
- 24(日)～30(土) 視聴学習室・図書室閉室
- 24(日) 学位記授与式・入学者の集い
- 30(土) 大学院博士後期課程・修士課程筆記試験

※月曜・祝日、赤色はセンター休業日

学習センター、視聴学習室・図書室の利用時間

<学習センター利用時間>

<視聴学習室・図書室利用時間>

火～日 9:30～17:50

9:30～17:30

単位認定試験期間中 8:30～19:00

9:00～17:30

単位認定試験期間を除き12:00～13:00までは、事務室の業務を停止しておりますので、その時間帯に初めて入所されても視聴学習室・図書室は利用できません。



新潟学習センターHP